

(様式1)

校 種	小・中 どちらかに○	学校番号	6 4	学校名	宇都宮市立白沢小学校
-----	---------------	------	-----	-----	------------

平成26年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

広い視野を持ち、心身ともに健康で、創造性と実践力に富む、心豊かな児童の育成をめざす。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

【時代を拓く日本人を育てる】

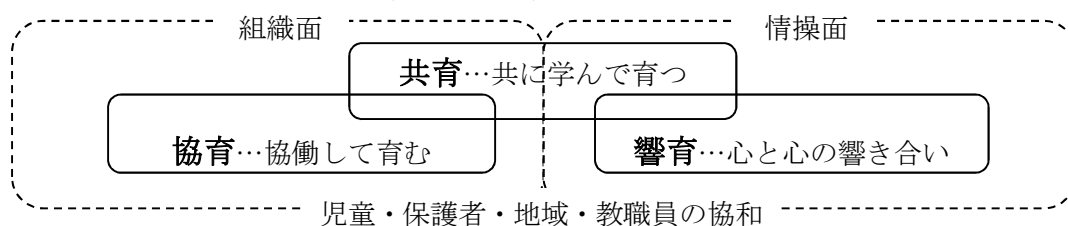
- ・よく学び考える子（基礎学力を身につけ、自ら課題を迫及する能力や態度を持った児童の育成）
- ・思いやりのある子（基本的な生活態度を身につけ、思いやりの心や奉仕の心を持った児童の育成）
- ・たくましい子（健康と安全に気を配り、たくましい体力と強い意志を持った児童の育成）

2 学校経営の理念

学校は子どもたちにとって、安全で、夢や希望を持ち楽しく、安心できる場所でなくてはならない。学校は、身につけるべき知識や学力を習得し、子どもたちひとりひとりの可能性を伸ばし、自己実現を図るためのたくましい人間力を育てなくてはならない。

そのためには、全職員が信頼と協調のもと、心身ともに健全で、自己研鑽に励み、豊かな知識や専門性をもって教育実践を行い、かつ、保護者や地域住民と共に歩み、信頼される学校づくりを目指す。

【学び合い、喜び合い、励ましあう白沢小】



3 学校経営の方針

(1) 楽しく居がいのある学校づくり

健やかな心身を育む活動の推進し、自己存在感を実感できる教育活動を展開する。

(2) 生きる力を育む教育実践

確かな学力と豊かな心、そして健やかな身体を育成し、個に応じた支援を推進する。

(3) 社会性の育成

基本的な生活習慣と言語活動の充実、さらに道徳の実践的指導を推進する。

(4) 開かれた学校づくり

地域の教育的資源（人材・施設・組織）を活用した、地域連携教育を充実させる。

(5) 自己研鑽と経営組織の活性化

充実した研修による自己研鑽と、校務の効率化、危機管理意識の共有化を推進する。

「古里地域学校園教育ビジョン」 児童生徒一人ひとりに、将来の夢や希望をもたせるとともに、「学ぶこと」そして「心豊かにたくましく生きること」を自覚させ、社会的自立をめざす教育に小中が一貫して取り組む。

4 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

保護者や地域と連携を深め、様々な資源を活用した教育活動の充実を図る。

(2) 学習指導

○朝の学習等を活用した基礎・基本学力の定着と、読解力の育成・向上を図る。

(3) 児童生徒指導

○時や場に応じたあいさつと言葉遣いの定着と、規範意識の醸成を推進する。

(4) 健康（保健安全・食育）・体力

自ら健康・体力の向上を目指し、危険を事前に予測して回避できる力を育成する。

5 学習指導、児童生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 【別紙】様式2～4参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- ・基礎的、基本的学習内容の確実な定着（特に読解力）
- ・相手の立場になって考え、感性豊かで思いやりのある態度の育成
- ・集団生活における規範意識の醸成と、正しい行動力と実践力

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

◇全学年で通年の朝の学習（プロジェクトS）の推進

- ・家庭教育の充実（家庭学習基本表の活用、スタンダードダイアリーの活用）

◇読書活動の充実（読書ボランティアの活動）

- ・異学年交流活動の充実（縦割り班による清掃・児童活動）
- ・登下校時の地域の見守り活動と連動した、児童によるあいさつ運動の推進

7 本市の重点施策・事業と関連する取組

(1) 「小中一貫教育・地域学校園」に関する取組

- ・あいさつや、時と場に応じた言葉遣いによるコミュニケーション能力の育成
- ・学習内容定着度調査の正答率向上にむけた授業改善（一人一授業公開）

(2) 「地域とともにある学校づくり」に関する取組

- ・地域施設の教材化利用（河内総合運動公園における諸大会の開催、企業連携）
- ・地域人材による学習支援（家庭科、環境学習、白澤お囃子会、総合的学習）

(3) 「宮っ子心の教育」に関する取組

- ・「白沢っ子いじめゼロ宣言」による人権意識の向上（全員スローガン）
- ・特別支援学校との居住地交流や、幼保小連携による交流活動（教員・児童・園児）
- ・児童理解のための「お話ししよう週間」（年2回の教育相談）の充実